

2023年3月期中期経営計画 発表会 Q&A
(2020年2月21日(金) 10:30~11:30開催)

Q1. 2023年3月期までの合計の投資額はどのくらいの予定でしょうか。大きな額であった場合、資金調達についてはどのように考えているのでしょうか。

A1. (回答者：代表取締役 柴田) 大きな投資は考えておりません。また、現在のところ大型のM&A案件などは予定しておりませんし、中期経営計画（以下、中計）にも組込んでおりません。つきましては、資本による大型の資金調達等も現状計画はしておりません。

Q2. 故障保証（ワランティ）の新形態での提供という話がありましたが、故障保証自体をインターネット経由で販売する可能性はありますか。

A2. (回答者：代表取締役 柴田) 法律の規制があり、現状、インターネット経由での故障保証の販売は難しいと考えております。法律上の制約がない範囲で、新しい展開を積極的に行いたいと考えております。

Q3. 子会社を含め、データセキュリティや個人情報保護の取組みについて教えてください。

A3. (回答者：取締役 大貫) データセキュリティへの取組みといたしましては、顧客情報や重要な営業情報については、外部からのアクセスを遮断できる仕組みを取っております。クレジットの申し込みを受ける画面等は外部と接続されていますが、万が一当該部分を攻撃されても被害が最小限となるよう情報量をコントロールしております。主要な子会社についてはプライバシーマークを取得し、個人情報保護管理を徹底しております。

Q4. 中計における「3R+ α 」事業は大変興味深く、具体的な数値目標やKPIがあれば教えてください。

A4. (回答者：代表取締役 柴田) 事業を開始して間もなく、シェアが低くマーケットに影響される面も多分にあるため、数値目標までは設定しておりません。社内におけるKPI等は設定しているため、そちらを今後公表できるように準備してまいりたいと思います。

Q5. 外国人取締役の選任についての考えを聞かせてください。

A5. (回答者：代表取締役 柴田) まず外国人採用全般について、外国人だから採用するということではなく、本人の能力やスキルに応じて、国籍関係なく採用したいと考えております。また今後の取締役の選任については、当社の中でスキルを補う必要があると考える部門を補強できる人財を選任することを方針としております。具体的には、スキルマトリクス等で不足しているスキルを可視化して、選任していきたいと考えております。